

MAGNIFY フィッティングガイド

WIDEX MAGNIFY™

Noah4をお使いの場合は、Noah4を起動してオーディオグラムなど顧客情報を登録します。

顧客情報の登録が終わったら、モジュールバーから「COMPASS GPS」を起動し、**4** へお進みください。

1 COMPASS GPS を起動します。



MAGNIFYシリーズのフィッティングには、COMPASS GPS V4.2以降が必要です。

2 COMPASS GPS スタンドアローン データベースにログインします。

ログイン

ユーザー名とパスワードを入力してください
COMPASS GPS データベース用

ログイン用ユーザー名およびパスワードをお持ちでない方はシステム管理者までご連絡ください。

イニシャル
ADM

パスワード
GPS

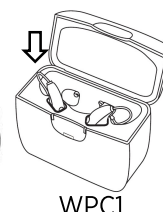
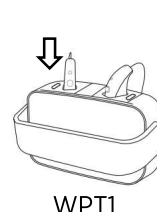
☒ ユーザー名とパスワードを記憶する

ログイン COMPASSを開じる

イニシャル：ADM
パスワード：GPS
(いずれも半角大文字)

重要：mRIC RD 初回調整時の注意

工場出荷時、電池消耗を抑えるため、スリープモードで出荷しています。**約12秒充電するとスリープモードが解除**されますので、その後で調整を行ってください。



WPT1

WPC1

3 COMPASS GPS スタンドアローンデータベースに顧客情報を登録します。

新規フィッティングの場合は、「新しいセッション」を、微調整の場合は保存されているセッションを選択し、「セッションを開く」をクリックします。

COMPASS GPS スタンドアローン データベース

顧客およびセッションを選択してください

顧客名の並び替え：フリガナ (昇順)

顧客

セッション

最新のオーディオグラム

最新のデバイス

顧客コメント

新規顧客を追加 顧客データの編集 顧客データの削除

新しいセッション ... 新規フィッティング

セッションを開く ... 微調整

GPSを閉じる ... COMPASS GPSの終了

オーディオグラムの入力

新しいセッション セッションを開く GPSを閉じる

微調整の場合は、調整に使用するセッションをクリック

オーディオグラムの入力

4 補聴器やUSB Linkなどの接続機器（インターフェイス）をお客様に装着していただき、「接続」をクリックします。



5 補聴器の左右を指定し、「次へ」をクリックします。



🎵 をクリックすると対応する補聴器から音が流れます。お客様にどちらから聞こえたか伺い、左右指定に役立ってます。

6 補聴器の音響構成を指定し、「OK」をクリックします。

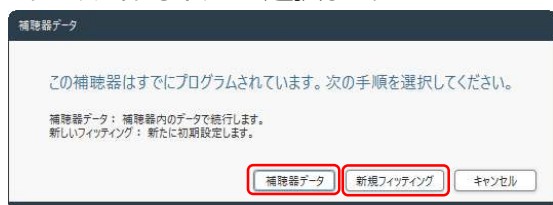


MAGNIFYシリーズでは、入力されたオーディオグラムに対して推奨されるレシーバーやイヤチップを表示します。

※実際の構成と異なる場合は、実際の構成に合わせてください。

「補聴器データ」画面

調整済みの補聴器の場合は、下記画面が表示されます。該当するボタンを選択します。

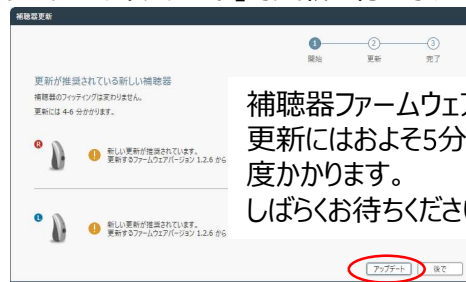


補聴器データ：再調整の場合

新規フィッティング：試聴器などを新たに調整する場合

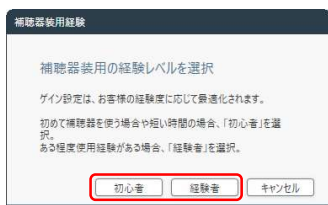
「補聴器更新」画面

補聴器ファームウェアの更新を要求される場合があります。「アップデート」で更新を行ってください。



補聴器ファームウェアの更新にはおよそ5分程度かかります。しばらくお待ちください。

7 新規フィッティングの場合は、装用者の補聴器経験を選択します。該当するボタンをクリックします。



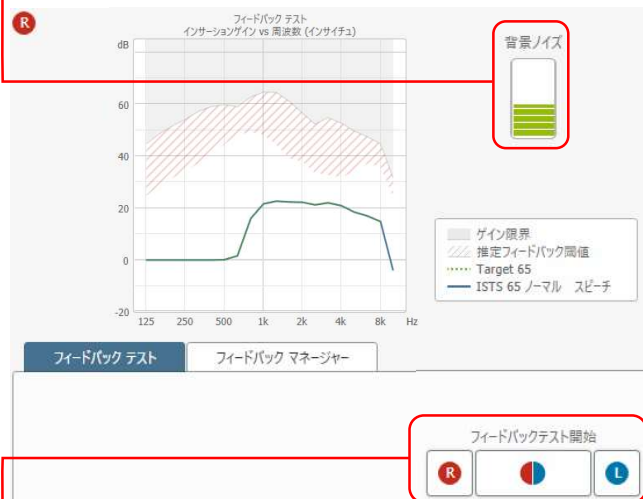
8 「フィードバックテスト」「センソグラム」測定を行います。



<フィードバックテスト画面>

9

「背景ノイズ」のレベルがグリーンになっているか確認します。



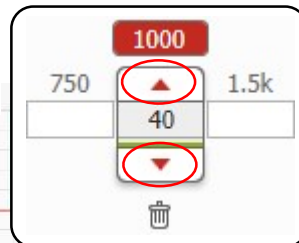
10

測定する側のボタンをクリックします。両耳を測定する場合は中央の「」ボタンをクリックします。

<センソグラム画面>

11

測定する周波数の欄をクリックした後、上下の矢印キーで音のレベルを合わせます。



12

「♪トーンを鳴らす」にカーソルを合わせ、最小可聴閾値を測定します。測定は、1k→2k→4k→500（アンダーラインの周波数）の順に行います。



フィードバックテスト結果が悪かった時に確認すること（「もっとゲインを上げる方法」と表示された場合）



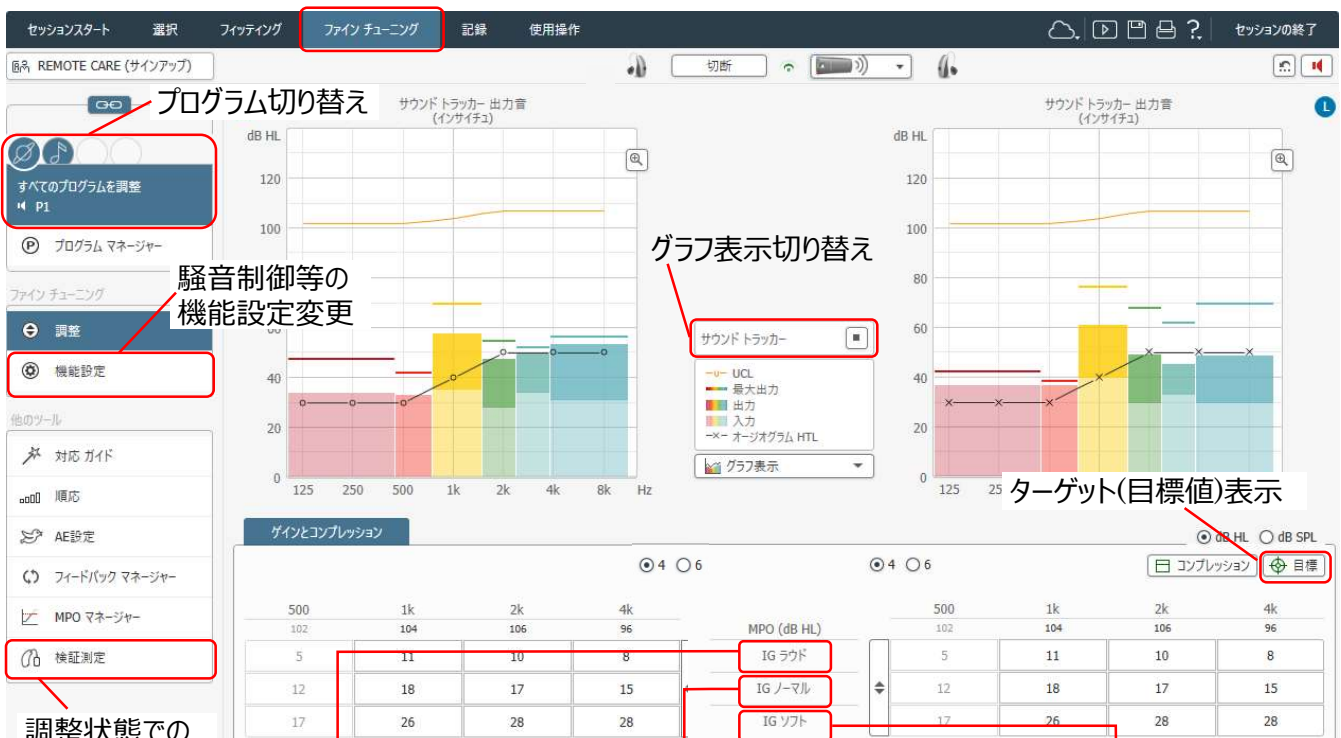
補聴器は校正されています
(2020/02/27)

もっとゲインを上げる方法

- ① 周りが静かなこと、補聴器の装用具合を確認
- ② 耳せんやサイズのサイズやバント径を確認
- ③ グラフで利得を確認
- ④ 会話の音量が足りているかどうか確認
- ⑤ イヤモードやシェルの形状の見直し

13

「ファインチューニング」をクリックし、音の大きさや音質の設定を行います。



IGラウド

- ・かなり大きな音
- ・近くの会話
- ・自分の声（低域）

IGノーマル

- ・1mくらい離れた普通の会話
- ・テレビの音

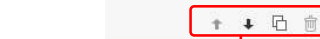
IGソフト

- ・小さな音の聞こえ方
- ・静かな場所での物音
- ・離れた距離での聞こえ方

14 プログラムを追加するには、「プログラムマネージャー」をクリックします。



15 追加するプログラムを選択し、「→」をクリックします。



プログラム設定について


ダイレクト通信ができるモデルでは、お客様の聴力や器種によって、万能プログラムの他にミュージックプログラムが自動で設定されます。
iPhoneからストリーミングする場合は、ミュージックプログラムを削除せず、残しておくことをお勧めします。

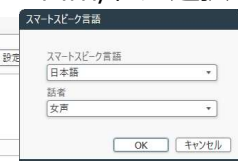
16 プログラムの追加が終わったら、「調整」をクリックします。

17 「使用操作」をクリックし、お知らせ音などの設定を行います。



スピーカーのアイコンをクリックするとお知らせ音が再生されます。

音声でのお知らせ（スマートスピーク）の言語/性別選択はで行います。

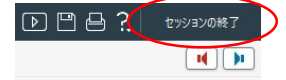


DEX/アクセサリの設定について
RC-DEXとTV-DEXを使用するには、使用するDEXの項目をクリックし、「マッチングの開始」をクリックして補聴器とマッチングします。
TV PLAYのマッチングは、「TV PLAYかんたんガイド」をご覧ください。
なお、COM-DEX、CALL-DEX※、UNI-DEX※、FM+DEXはマッチング不要です。 ※販売終了

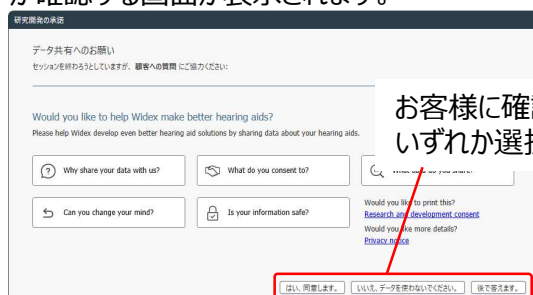
18 必要に応じて、「DEXとアクセサリ」をクリックし、DEXやアクセサリを設定します。



19 調整が終わったら、「セッションの終了」をクリックします。



20 インターネットに接続されている場合は、ワイデックスへ調整に関するお客様データを共有いただけるか確認する画面が表示されます。



お客様に確認の上
いずれか選択します。

21 終了後の動作をクリックします。
セッションの終了：選択している顧客画面に戻ります。
COMPASSを閉じる：GPSを閉じます。

